

編 集 後 記

「明日の臨床」第27巻1号が発刊される運びとなりました。今回は6篇と久しぶりに論文数の多い号となっています。しかし、第23巻(2011年)までは本誌の発刊当初の規定通り、1巻2号発刊されていましたが、原稿数の減少で、第24巻(2012年)からは1巻1号での発行となり、何とか毎年の定期刊行物を維持しており、医学系和文論文の検索システムのなかで利用者数国内最大のデータベースである「医中誌」(日本医学中央雑誌)に掲載されています。年間あるいは月間にどの程度の医中誌を介して「明日の臨床」へのアクセス数があるかは不明ですが、愛知県保険医協会会員外の医療側からのアクセスがあることは間違いのないでしょう。

本誌の特徴は、多くが依頼原稿であり、ほとんどが本協会社保学術部の内科臨床研究会で講演頂いた講師の先生方の講演内容をまとめて頂いた原稿ですが、著者の先生方がおまとめ頂いた原稿を、著者の先生方には依頼しながら大変失礼ではありますが、われわれ編集委員が詳細に査読を行い、しばしば著者の先生に変更をお願いしている点です。依頼原稿といえども事務的査読でなく内容についてしっかり査読させて頂いており、医学系の多くの商業雑誌や図書とは異なり、査読ありの論文掲載であることから、医学系定期刊行物のなかで一定の水準が担保されており、著者の方々が公的機関へ提出する業績集に「査読あり」のコメントが付すことができます。

さて、今号は多彩なテーマで総説、解説、報告などがあります。いずれも力作であり、執筆された先生がたには頭が下がります。テーマは、現在めまぐるしく変化するわが国の医療体制の変化、疾病構造の時代的変遷、あるいは米国のFDA的な問題である食品と健康を扱ったものなど読み応えのあるものばかりです。私事になりますが、この原稿を読ませて頂いて、気づいたこと、学んだことが多く含まれていました。

最近、時々会員の先生方からの投稿もあり、厳しい査読を得て発刊されることは、医療への著者の大きな情報発信であることは間違いのないことであり、本誌が以前のように年2回の発行となるように、読者・会員の先生方からの投稿をお願いする次第です。 [松本 美富士]

編 集 委 員 (50音順 *印委員長)

池 山 淳 粥 川 裕 平 杉 藤 徹 志* 高 橋 英 世
野 村 博 彦 松 本 美 富 士 山 本 武 司

明日の臨床

Vol. 27 No. 1

2015年6月25日発行

編 集 明日の臨床編集委員会

発行所 愛知県保険医協会

〒466-8655 名古屋市昭和区妙見町19-2

☎(052) 832-1345

制 作 (株)東海共同印刷

頒 価 1,000円・発行部数 7,000部